



写真：県管理道路の安全確保を担う
路面清掃車と散水車（建設部）

- 目次 -

- <TOP> 庄内空港開港30周年記念・・・P.1
- <特集> 令和3年度上半期事業報告・・・P.2～P.3
魚の畜養、海岸クリーンアップ、
自転車ネットワーク計画の取組み、若者「庄」学校、
「食の都庄内」の魅力発信、地域ふれあい講座
- <お知らせ> ...P.4
庄内北前ガニ・庄内おぼこサワラキャンペーン、
里山DAY in たざわ、秋もクマに注意！など



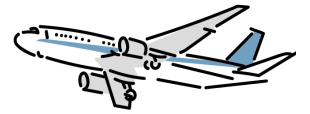
令和3年
10月号
(偶数月に発行します)

山形県庄内総合支庁広報誌

庄内 総合支庁ニュース

特集

庄内空港開港 30周年記念



開港記念セレモニー開催

1991年(平成3年)に開港した庄内空港は、本年10月1日に30周年を迎えました。当日、庄内空港では開港記念のセレモニーが開催されました。セレモニーは、県や庄内の5市町、経済団体などで構成される庄内空港利用振興協議会が主催し、関係者15名が出席しました。

来賓を代表して平澤寿一ANA上席執行役員企画室長から「地域の皆さんの努力で開港につなげた空港。コロナ収束後は、さらなる利便性

向上を図り、庄内の発展に向けて、これからもお手伝いをしたい。」と挨拶があった後、ファンファーレとともにくす玉を割り、開港30周年を祝いました。

また、到着便に合わせた消防車両による歓迎の放水アーチや、搭乗者への記念品の配布、ANAスタッフによる開港当時から歴代の制服姿での歓迎や見送りが行われました。



記念コーナー&ブルーインパルス展示飛行

庄内空港の開港30周年を記念し、10月23日～24日に三川町のイオンモール三川にて「庄内空港開港30周年記念コーナー」を開催します。また、23日には、航空自衛隊「ブルーインパルス」が庄内地域の上空を展示飛行します。

➔ 記念コーナー(イオンモール三川)

- ◆庄内空港の30年のあゆみとブルーインパルスの写真パネルの展示
- ◆空港お土産販売&おたのしみ抽選会

ANAFESTAが取り扱う東京等のお土産菓子を中心に販売します。1,000円以上のお買い上げで、ハズレなしの30周年記念グッズがあたる「お楽しみ抽選会」に参加できます。

➔ ブルーインパルス展示飛行

空港開港30周年の記念と、地域で新型コロナウイルス感染症対策の対応にあたられている医療従事者に敬意と感謝を示すため、アクロバット飛行を披露する専門チーム「ブルーインパルス」が庄内地域の上空を展示飛行します。

- ◆10月23日(土)午後1時30分～午後2時頃



総務課 連携支援室 ☎ 0235-66-5442

庄内総合支庁は各分野で取組みを進めています！

● 漁業者が栽培漁業センターの屋外水槽を使って

魚の蓄養ちくように取り組んでいます！

魚の安定供給と高収入を目指す漁業者が、栽培漁業センターの屋外水槽を使用して、自ら漁獲した魚を“蓄養”する「蓄養モデル実証・実践事業」に取り組んでいます。

従来は大漁により魚価が暴落するとしても市場に出荷するしかありませんでしたが、漁獲量の少ないときに蓄養魚を生きたまま出荷することで、高収入が得られる可能性が高くなります。「コストを掛けても儲かる」ことが実証でき、儲かる漁業モ

デルの一つとして確立できればと考えています。

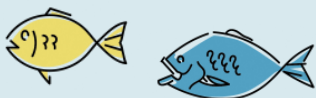
蓄養には電気代や餌代のほか蓄養魚が死んでしまうリスクもあります。また、魚種によって、獲れる時期、おいしい時期、値段が高くなる時期などの違いもあり、出荷のタイミングには難しい問題がありますが、まずは特定の魚種について良い結果がでることを期待しています。



ヒラメの蓄養に取り組んでいる伊関領平さん

水産振興課 ☎ 0234-24-6045

● 『裸足で歩ける庄内海岸』を目指して！



美しい海岸を引き継ぐ取組み

酒田市飛島を含む庄内海岸は、その大部分が鳥海国定公園、庄内海浜県立自然公園の区域に指定されている、自然環境に恵まれた海岸です。この美しい海岸を次世代に引き継いでいくために、今年度も様々な取組みを行っています。

6月13日には「第21回飛島クリーンアップ作戦」が行われました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し、一般募集を行わず実行委員

60名に限っての実施となりましたが、参加者の皆さんの頑張りにより、820kgのごみを回収することが出来ました。今後、大学生による大掛かりな飛島クリーンアップも計画されています。

また年間を通して各地で「美しいやまがたの海クリーンアップ運動」を展開中で、これまで2,714名の方々からボランティア清掃に参加いただいています。10月17日には「クリーンアップ in 湯野浜」が行われますので、是非、御参加ください。

環境課 ☎ 0235-66-4914

● 庄内初！青い矢羽根やばねの出現

山形県自転車ネットワーク計画の取組み

近年、道路がカラー化したり、いろんなマークがあったりしているところが多くなったと思いませんか？分かれ道をわかりやすく誘導するためだったり、事故が多いため、注意喚起を促すものだったり様々な狙いがあります。

今回はその中で「矢羽根型路面標示」というものをご紹介します。現在山形県では、「山形県自転車ネットワーク計画」という自転車が安全に走行できる環境整備等の目標を掲げています。

「矢羽根型路面標示」は、その取組みの1つとしてサイクリストとドライバーに自転車の通行位置を示し、安全な走行環境を確保するため、車道の端や路肩等に設置するものです。

名前のとおり矢羽根の形をした青色をしており、庄内では初の試みとなります。まだまだ始めたばかりですが、見つけたら自転車が走るスペースだという認識を持っていただければ幸いです。

道路計画課 ☎ 0235-66-5617



高校生が作成した「遊び・観光プラン」に基づき、実際に他地区の高校生を案内しました！

● 若者「庄」学校ワークショップ 発表会開催！



若者「庄」学校については、
Instagramでご覧いただけます。



若者定着・回帰の土台となる郷土愛の醸成を図ることを目的に実施している若者「庄」学校ワークショップの発表会を開催しました。

9月4日、オンラインにて高校生、地域の若者たち総勢41名の方が参加されました。

生徒たちは、他校生と共に地域の大人へ発表するという緊張感がある中で、作成したプランや取り組んだ感想などを堂々と発表していました。

参加した高校生からは、「地元の新たな魅力に気がつけた」、「他

校生や大人との交流で地域の見方が広がった」、「楽しかった！」との感想に加えて、「SNSを使って自分の地域の情報を発信してみたい」、「グループのメンバーとなにか一緒にやってみたい」などの今後に繋がる感想も寄せられました。

発表会を終えて、関係者では今後に向けて打合せを進めているところです。今後の展開にご期待ください。

総務課 ☎ 0235-66-5417

● SNSで届け！「食の都庄内」の魅力発信

「食の都庄内」では、ウィズコロナに対応し、SNS等を活用した情報発信の強化に取り組んでいます。

その1つとして、Instagramで庄内の食の魅力を伝えてくれるアンバサダーの募集と情報発信を行いました。庄内砂丘メロンをテーマに募集したところ、全国から200名近い応募があり、選ばれた6名からはメロンのレシピ等を映(ば)える写真とともに投稿していただきました。

また、メロンや温海かぶの生育過程の記事をSNSで連載。時には動画も使いながら、庄内の風土とともに魅力を伝えています。

他にも飲食店向けに「SNS映える料理写真の撮り方講座」を開催するなど、SNSを活用した事業を展開しています。

今後もオンラインを活用した交流会の開催、デジタルスタンプラリーの実施など、デジタルツールを積極的に活用し、コロナ禍でも着実に取り組みを進めていきます。

※Instagram上でのアンバサダー
…特定の商品等の魅力を熱心に発信する人

地域産業経済課 ☎ 0235-66-5725



アンバサダー投稿写真



温海かぶ生育過程の記事より

● 地域ふれあい講座 一番人気は「庄内砂丘林、森林の整備」

上半期、35講座に**135件**の申し込み
人気が高いのは**森林整備関連36件**
交通安全32件、食品衛生12件



地域ふれあい講座では、職員が地域の集会・学校・企業に赴き、生活・健康・自然と環境などの身近な話題や、地域と行政・県の制度などについて紹介しています。今年度からはZOOMによるオンライン講座も実施しています。

その中で、森林整備課の庄内砂丘林等森林整備に関する講座は、小中高生から一般の方まで受講でき、人気の講座となっています。「庄内の砂丘林のことが知りたい、海と森のつながりを勉強したい、松の枝打ち体験をしたい」等の要望にお応えしています。

講座を受講した小学生のみならずからは、「森と海の関係が分かった。」「森を大切にしないといけない。」「松の枝打ちは、とっても楽しくてもっとやりたいと思った。」など、環境保全における森林の大切さ、庄内砂丘林の歴史的な背景の理解、枝打ちの実体験などの感動等、たくさんの感謝の手紙が届いています。

講座への申し込みは
こちらから ▶



総務課 ☎ 0235-66-2121



お知らせ

「庄内北前ガニキャンペーン」&「庄内おばこサワラキャンペーン」

今年もズワイガニの季節がやってきました。10月2日から1月15日まで、庄内の20の旅館・飲食店において「食の都庄内 庄内北前ガニキャンペーン」を開催しています。

また、庄内おばこサワラの季節でもあります。10月11日から12月5日まで、庄内の15の旅館・飲食店において「食の都庄内 庄内おばこサワラキャンペーン」も行っています。

この季節に庄内で獲れるズワイガニとサワラは、とびっきりの旬の食材で、

この季節だけの海の恵みですので、この機を逃さず、ご賞味ください！

なお、庄内で獲れる高級魚で、代表的な冬の味覚の一つである「天然とらふぐキャンペーン」は12月から開催予定です。そちらもお楽しみに！

キャンペーンの内容はこちらから



庄内北前ガニ
キャンペーン



庄内おばこサワラ
キャンペーン

水産振興課 ☎ 0234-24-6045



直売所へGO！



庄内産地直売所周遊レシートキャンペーン

庄内地域の農産物産地直売所で組織する「庄内直売組織連絡会議」では、令和3年9月25日～10月17日までの期間に、応募用紙にキャンペーン参加直売所のうち2か所のレシート(合計1,000円分以上)を貼って応募すると抽選で参加直売所のお買い物券が当たるキャンペーンを実施しています。

(※応募用紙は総合支庁総合案内や各参加店舗内に設置しています。)

農業技術普及課 ☎ 0235-64-2103

里山DAY in たざわ



「田沢ダムまつり」を「里山DAY in たざわ」にリニューアル！！

下記日時で開催します！

日時：令和3年10月17日(日)10:00～14:00
会場：田沢川ダム、旧阿部家、小林温泉ぼぼら他
内容：田沢川ダム内部見学、企業局浄水体験、木工教室、カヌー体験、ダムカレー販売等

新型コロナウイルス感染防止対策として、マスク着用、来場者の連絡先管理、ゼロ密(1つの密でも避ける)、手指消毒、ゴミの持ち帰りへのご協力をお願いします。

河川砂防課 ☎ 0235-66-5634

毒キノコにご用心！

県内では昨年度、2件のキノコ食中毒が発生し、そのうち1件は庄内管内でした。

知らないキノコは「採らない、食べない、あげない」を徹底してください。



ツキヨタケ

今月は、キノコ食中毒予防啓発パネルを庄内総合支庁をはじめ、各市町の庁舎等で展示しますので、ぜひご覧ください。

生活衛生課 ☎ 0235-66-5664

秋もクマに注意！



秋はクマが冬眠に向けて餌を求めて活発に動き回ります。このため、行楽やキノコ採りなどで人とクマが出合う機会が多くなり、思わぬ事故にあう可能性があります。

被害にあわないために、次のことに注意しましょう。

- ラジオ、鈴など音が出る物を携行し、クマに自分の存在を知らせましょう。
- 万一、クマに出会ったら、背を向けずに、クマを見ながらゆっくり後退してください。



環境課 ☎ 0235-66-4744

発行／山形県庄内総合支庁 総務企画部総務課 総合案内窓口

〒997-1392 山形県東田川郡三川町大字横山字袖東19-1 TEL:0235(66)5598 FAX:0235(66)2835

山形県ホームページ
庄内総合支庁ニュース



山形県庄内総合支庁
公式Facebook

